

施工後、現場対応でリモコン相互干渉防止にする場合 (ホテル向けAC100V埋込リモコン)



左記リモコンを使用している製品はこの資料を参照ください。

1. 施工後の対応

万一、連立トイレに正規品のみを取り付けて誤作動した場合は、現場で特注品に切り替えることができます。
この場合は、必ずリモコンと本体に特殊コードラベルを貼ってください。(メンテナンス性向上のため)
特殊コードラベルの品番は、[特殊コードラベル一覧](#)をご確認ください。

2. 連立トイレの配置例

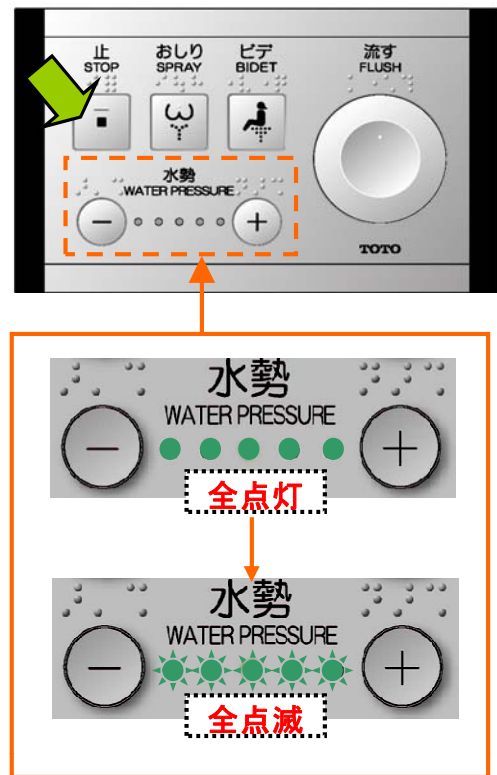
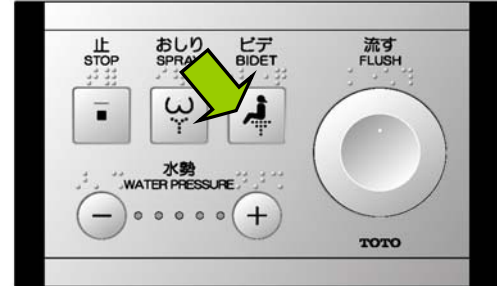
正 規 品	(タイ 1 プ ー) 1	(タイ 2 プ ー) 2	正 規 品	(タイ 1 プ ー) 1	(タイ 2 プ ー) 2
(タイ 3 プ ー) 3	(タイ 4 プ ー) 4	(タイ 5 プ ー) 5	(タイ 3 プ ー) 3	(タイ 4 プ ー) 4	(タイ 5 プ ー) 5

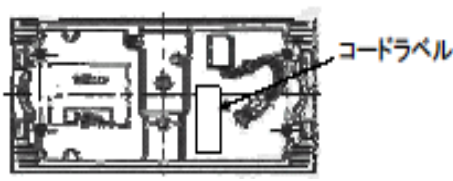
※製品側のリモコンコード設定方法は、
各製品の商品技術マニュアルを参照ください。

※設定変更が下記説明書で行えない場合は、TOTOメンテナンスへご依頼下さい。(有償)
※作業途中で失敗した場合は、もう一度最初からやり直してください。

<<リモコン側の設定方法>>

リモコン特殊コード切り替え方法(リモコン側)

手順	
1	リモコンの  スイッチを10秒以上押し続ける ⇒10秒後に水勢調節ランプが全点灯します  スイッチから指を離すと、水勢調節ランプが 全点滅(4回)します  リモコンパネルの「止」スイッチを押す（緑いす）。 水勢調節ランプが全点灯（5つの緑いす）。 水勢調節ランプが全点滅（4回の緑いす）。
2	水勢ランプが全点滅に切り替わってから 点滅4回以内に  スイッチを5秒以上押す 5秒後に手順3の設定コードのようにランプが点灯します ※全点滅5回以上で「ビデ」スイッチを押した場合は水勢調節LEDは全点滅を継続し、 連立設置特設定モードへは移りません。 一旦、「止」スイッチを押し待機状態にして最初からやり直して下さい  リモコンパネルの「ビデ」スイッチを押す（緑いす）。

手順	リモコン特殊コード切り替え方法(リモコン側)																																								
3	水勢調節の  か  を押すたびに水勢ランプが下表の様に切り替わります。  を押すと「標準」から「特1」「特2」…へ、 を押すと「標準」から「特14」「特13」…へと切り替わります。																																								
	<table><tr><th>設定コード</th><th>水勢ランプ表示状態</th><th>設定コード</th><th>水勢ランプ表示状態</th><th>設定コード</th><th>水勢ランプ表示状態</th></tr><tr><td>標準</td><td></td><td>特5</td><td></td><td>特10</td><td></td></tr><tr><td>特1</td><td></td><td>特6</td><td></td><td>特11</td><td></td></tr><tr><td>特2</td><td></td><td>特7</td><td></td><td>特12</td><td></td></tr><tr><td>特3</td><td></td><td>特8</td><td></td><td>特13</td><td></td></tr><tr><td>特4</td><td></td><td>特9</td><td></td><td>特14</td><td></td></tr></table>						設定コード	水勢ランプ表示状態	設定コード	水勢ランプ表示状態	設定コード	水勢ランプ表示状態	標準		特5		特10		特1		特6		特11		特2		特7		特12		特3		特8		特13		特4		特9		特14
設定コード	水勢ランプ表示状態	設定コード	水勢ランプ表示状態	設定コード	水勢ランプ表示状態																																				
標準		特5		特10																																					
特1		特6		特11																																					
特2		特7		特12																																					
特3		特8		特13																																					
特4		特9		特14																																					
4	設定完了後  スイッチを押すと待機状態に戻ります。																																								
5	※手順1、2の操作で設定したコードを確認することができます。																																								
6	 切替え後、リモコンをはずして、特殊コードラベルをフレームに貼り付けてください。 (リモコンは吸盤ではずしてください。)																																								

※ウォシュレット本体側の切替作業終了後、必ず作動確認を行ってください。